

ディジョン国際ガストロノミー展での県産品プロモーション業務公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和6年6月6日（木）から10日（月）
2	場 所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	広島県商工労働局 海外展開・投資促進担当部長 広島県商工労働局 県内投資促進課 海外ビジネス担当監 広島県商工労働局 観光課 観光魅力創造担当監 広島県農林水産局 販売連携課 課長 広島県農林水産局 水産課 水産技術担当監（水産課 課長代理）
4	議 題	ディジョン国際ガストロノミー展での県産品プロモーション業務公募型プロポーザル選定について
5	担当部署	広島県商工労働局 県内投資促進課
6	開催方法	持ち回り
7	議事要旨	<p>審査は提案書の内容により、各選定委員が審査表に基づき採点した。</p> <p>合計点数が6割を超えており、事業者を選定することに選定委員からの異論はなく、業務予定者をネットファム株式会社に決定した。</p> <p>なお、次のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <p>【ネットファム株式会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自提案に創意工夫が見られる。 ・県産品の中でも、県産日本酒と県産牡蠣の認知度が向上し、販路拡大につながるように、ブースの配置やプロモーションの内容、商談の設定などに関しては、県と協議して、効果的な事業としていただきたい。 ・ジャパンブースや在フランスインポーターとの連携により、効果的な提案となっている。 ・スタンドの装飾や体験は、フランス人にインパクトや感動を与えられるように工夫していただきたい。 ・フランスにおける日本酒やお好み焼きのプロモーションの実績も十分あり、人員配置も妥当と思われる。 ・お好み焼のブースが目立つ半面、日本酒向けのコーナーの占有割合が少ない気がするので、十分なスペースを確保し、日本酒をアピールすること。